

# 日高町 西側 風水害ハザードマップ

【発行】日高町総務課 (令和7年3月作成)

このハザードマップは、日高川流域で想定される最大規模の降雨が発生した場合の浸水想定区域、土砂災害(特別)警戒区域をもとに作成しています。浸水の着色がされていない場所でも、浸水が発生する可能性や、実際の浸水深と異なる場合があります。また、土砂災害(特別)警戒区域に指定されていない場所でも、想定を超える範囲で災害が起る可能性がありますので、注意してください。

このハザードマップに示す浸水想定区域は、以下の条件に基づいて解析されています。

- 日高川流域(洪水予報区間)の24時間の総雨量770mm
  - 日高川流域(洪水予報区間外)の1時間雨量37mm
  - 西川流域の24時間の総雨量1,000mm
  - 南出川流域の1時間雨量140mm
  - 以下の河川流域の24時間の総雨量1,089mm  
 [産湯川・比井川・和田川・森後川・志賀川・小中川・三河谷川・  
 片河谷川・比井路谷川・早津川・池田川 流域]
- 【作成主体：和歌山県/公表年月日：令和6年3月29日】

## わが家の防災メモ

わが家の避難先(親戚宅・避難所など) 家族が離ればなれになったときの集合場所

| 家族の名前 | 血液型 | 会社・学校の電話番号 | 携帯電話番号 |
|-------|-----|------------|--------|
|       |     |            |        |
|       |     |            |        |
|       |     |            |        |
|       |     |            |        |
|       |     |            |        |
|       |     |            |        |
|       |     |            |        |
|       |     |            |        |
|       |     |            |        |
|       |     |            |        |

## いざというときの連絡先

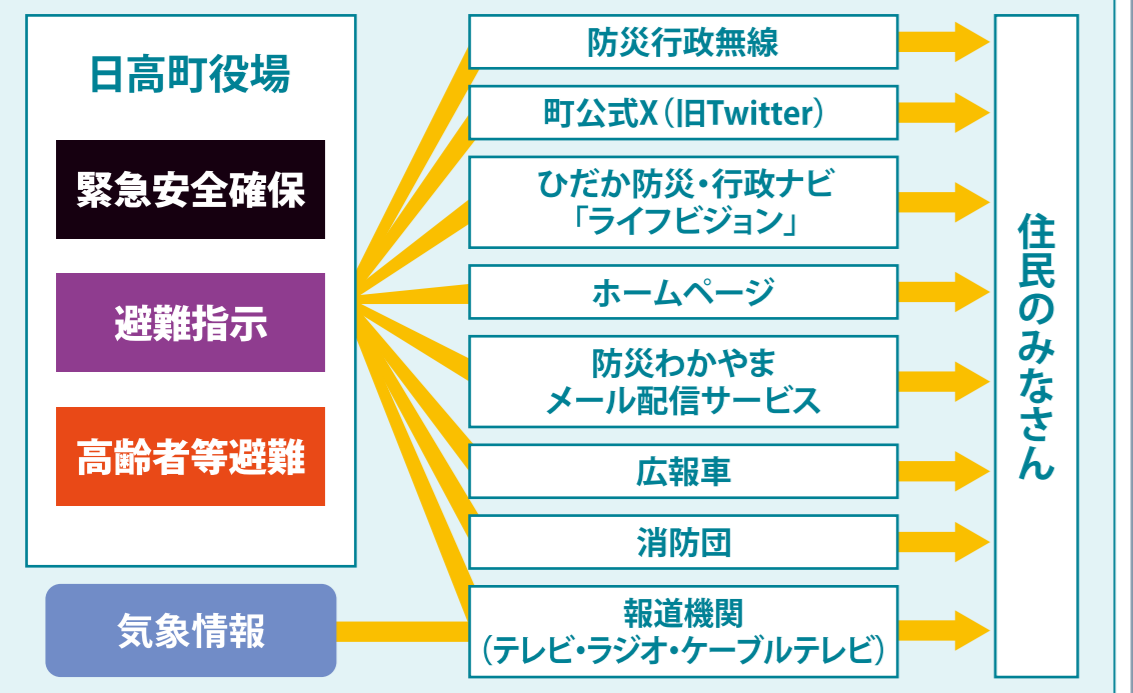
消防 火事・救急 **119**番 海上保安 **118**番 警察 事故・事件 **110**番

| 名称    | 電話番号         | 名称 | 電話番号 |
|-------|--------------|----|------|
| 日高町役場 | 0738-63-2051 |    |      |
|       |              |    |      |
|       |              |    |      |
|       |              |    |      |
|       |              |    |      |

※空欄に家族に必要な連絡先を記入しておきましょう。

## 情報伝達の経路・メール配信サービス

避難指示等は下図のような経路で住民のみなさんに伝達されます。

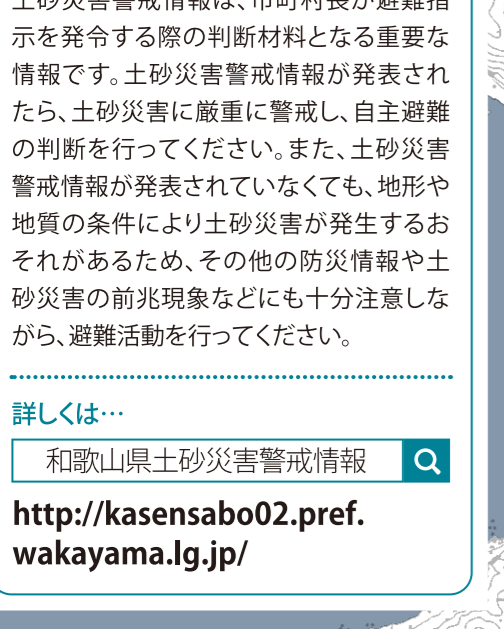


## 土砂災害警戒情報

土砂災害警戒情報は、大雨警報の発表中に、土砂災害発生危険度が高まったとき、和歌山県と和歌山地方気象台が共同で作成・発表する情報です。

土砂災害警戒情報は、市町村長が避難指示を発令する際の判断材料となる重要な情報です。土砂災害警戒情報が発表されたら、土砂災害に厳重に警戒し、自主避難の判断を行ってください。また、土砂災害警戒情報が発表されていなくても、地形や地質の条件により土砂災害が発生するおそれがあるため、その他の防災情報や土砂災害の前兆現象などにも十分注意しながら、避難活動を行ってください。

詳しくは…  
<http://kasensabo02.pref.wakayama.lg.jp/>



### 避難所等の表示

安全レベル  
 ○○○小学校  
 ○○○避難所

避難先安全レベルの考え方(風水害)  
 洪水および土砂災害を考慮した安全レベルを表示しています。

避難先安全レベル  
 ★★避難先レベル3  
 ★★避難先レベル2  
 ★★避難先レベル1  
 ★避難先レベル0

## 水平避難と垂直避難

災害では早めの避難が重要です。ただし、すでに避難経路が浸水しているなど、危険が間近に迫っている状況での無理な避難行動はできるだけ避けなければなりません。そのような場合は、避難場所への移動(水平避難)だけでなく、近隣ビルの高層階や自宅の3階といった高い場所への移動(垂直避難)を行い、救助を待つという判断も必要です。

危険な避難 避難場所への避難(水平避難) 高所への避難(垂直避難)

## 凡例

指定一般避難所(土砂災害時使用不可)  
 指定一般避難所(洪水時使用不可)  
 指定緊急避難場所  
 福祉避難所(要配慮者に配慮した避難所)  
 福祉避難所(土砂災害時使用不可)  
 ヘルポート  
 雨量観測所  
 水位観測所  
 河川カメラ  
 要配慮者利用施設

浸水深の目安  
 10.0m~20.0m未満  
 5.0m~10.0m未満  
 3.0m~5.0m未満  
 0.5m~3.0m未満  
 0.5m未満

家屋倒壊等氾濫想定区域(早期避難が必要な区域)  
 氾濫流  
 河岸侵食

土砂災害(特別)警戒区域  
 かけ崩れ(急傾斜地の崩壊) 特別警戒区域  
 土石流 特別警戒区域  
 地すべり 警戒区域

## 避難行動判定フローを確認しましょう

居住する地域の災害リスクや住宅の条件等を考慮したうえで、とるべき避難行動や適切な避難先を確認しておきましょう。

避難行動判定フロー あなたがとるべき避難行動は?

ハザードマップで自分の家がある場所を確認し、印をつけてみましょう。  
 ※ハザードマップは浸水や土砂災害が発生するおそれの高い区域を着色した地図です。着色されていないところでも災害が起る可能性があります。

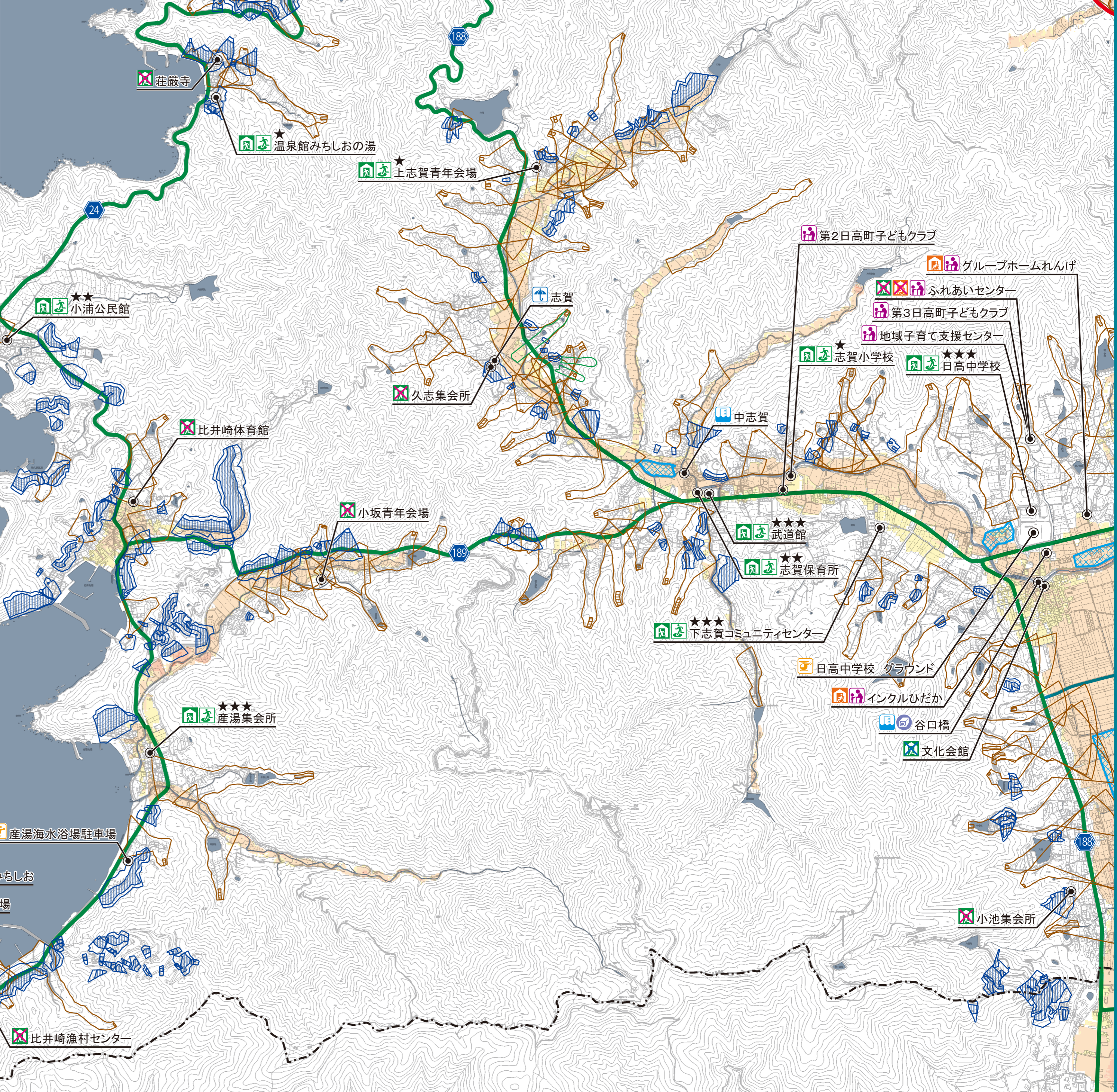
家がある場所の色が塗られていますか? **いいえ** → 色が塗られていなくても、周りと比べて低い土地や崖のそばにお住まいの方は、市区町村からの避難情報を参考に必要に応じて避難してください。

**はい** → 災害の危険があるので、原則として、**自宅の外に避難が必要**です。

ご自身、または、一緒に避難する方は避難に時間がかかりますか? **いいえ** → 安全な場所に住んでいて身を寄せられる親戚や知人はいますか? **はい** → 避難レベルが出たら、安全な親戚や知人に避難しましょう(自宅から相談しておきましょう)。  
**いいえ** → 避難レベルが出たら、町が指定している避難所に避難しましょう。

**はい** → 安全な場所に住んでいて身を寄せられる親戚や知人はいますか? **はい** → 避難レベルが出たら、安全な親戚や知人に避難しましょう(自宅から相談しておきましょう)。  
**いいえ** → 避難レベルが出たら、町が指定している避難所に避難しましょう。

例外  
 浸水の危険があっても、次のような場合は屋内安全確保(自宅に留まり安全確保をすることも可能です)  
 ▶洪水により床下が水浸し、又は、崩壊してしまうおそれの高い区域の外側である  
 ▶浸水する深さよりも高いところにいる  
 ▶浸水しても水・食糧などの備えが十分にあり、水がひくまで我慢できる  
 土砂災害の危険があっても、十分な堅牢なマンション等の上層階に住んでいる場合は自宅に留まり、安全確保をすることも可能です。



## 土砂災害から身を守るためのポイント

①住んでいる場所が「土砂災害(特別)警戒区域」かどうかを確認しましょう。

②雨が降り出したら土砂災害警戒情報に注意しましょう。

③危険を感じたら早めに避難してください。

逃げ遅れなど発生した場合…  
 家の2階以上(がけと反対側)  
 それも困難なら  
 がけから離れた部屋へ

## 情報の入手先

全国の雨量・水位、洪水予報  
 川の防災情報 検索  
 国土交通省 川の防災情報  
<https://www.river.go.jp>

県内の災害・防災・避難情報  
 防災わかやま 検索  
 防災わかやまホームページ  
[https://www.bousai-wakayama.jp/dis\\_portal/](https://www.bousai-wakayama.jp/dis_portal/)

全国の気象・災害情報  
 気象庁 検索  
 気象庁ホームページ  
<https://www.jma.go.jp>

ひだか防災・行政ナビ「ライブビジョン」  
 令和7年度中に、防災情報等を配信予定です。  
 Android iPhone  
 登録方法:上記の二次元コードを読み取るか、App StoreやGoogle Playで「ライブビジョン」と検索してください。

防災わかやまメール配信サービス  
 防災情報をメールでお知らせするサービスです。(登録は無料)  
 登録方法:下記アドレスへ空メールを送信。  
[regist@bousai.pref.wakayama.lg.jp](mailto:regist@bousai.pref.wakayama.lg.jp)

## 警戒レベルと、とるべき行動

| 警戒レベル | 行動を促す情報          | 状況           | 住民がとるべき行動      |
|-------|------------------|--------------|----------------|
| 5     | 緊急安全確保※          | 災害発生又は切迫     | 命の危険 直ちに安全確保!  |
| 4     | 避難指示             | 災害のおそれ高い     | 危険な場所から全員避難    |
| 3     | 高齢者等避難           | 災害のおそれあり     | 危険な場所から高齢者等は避難 |
| 2     | 大雨・洪水・高潮注意報(気象庁) | 気象状況悪化       | 自らの避難行動を確認     |
| 1     | 早期注意情報(気象庁)      | 今後気象状況悪化のおそれ | 災害への心構えを高める    |

※災害の状況を確実に把握できるものではない等の理由から、警戒レベル5は必ず発令されるものではありません。

## 大雨・洪水に関する注意報・警報

災害発生のおそれが高まると、気象庁は「注意報」や「警報」を発表します。さらに、警報の発表基準をはるかに超える豪雨などが予想され、重大な災害の危険性が著しく高まっている場合、「特別警報」を発表し、最大限の警戒を呼び掛けます。  
 ※「特別警報」が発表されない場合でも、甚大な被害が発生する可能性はあります。

**大雨・洪水注意報**  
 災害が発生するおそれがある  
 大雨により、浸水災害や土砂災害などが発生するおそれがあると予想したときに発表。

**大雨・洪水警報**  
 重大な災害が発生するおそれがある  
 大雨により、重大な浸水災害や重大な土砂災害などが発生するおそれがあると予想したときに発表。

**大雨特別警報**  
 「警報」よりも、はるかに高い危険度  
 台風や集中豪雨により数十年に一度の降雨量となる大雨を予想したときに発表。  
 ※「特別警報」が発表されている間は、指定河川洪水予報を発表しているため、特別警報の設定はありません。